

第2回 市民と議会との懇談会を開催

議会改革調査特別委員会では、市民にわかりやすく開かれた議会を目指し、議会活動の基本ルールとなる議会基本条例の制定を目指して準備を進めています。

4月18日から24日まで、市内5会場で第2回市民と議会との懇談会を開催しました。懇談会では、議会改革調査特別委員会のメンバーが、議会基本条例の素案を説明した後、内容について意見交換を行いました。



川上会場の様子

期 日	懇談会会場
4月18日(水)	成羽文化センター
4月19日(木)	有漢保健センター
4月20日(金)	高梁総合文化会館
4月23日(月)	川上総合学習センター
4月24日(火)	備中総合センター



備中会場の様子

懇談会での主な意見

- 「市民に対する説明責任を果たす」とはどういうことなのか、わかりにくい。
- 政策提案をすることは大いに結構だが、議会中継を見る限りでは、いつも執行部を批判しているように思える。
- この基本条例をつくることで具体的に何がかわるのか、わからない。
- 議会が、市民への説明責任を果たす上で、議会報告会は必要だ。定例会毎に開催してほしい。
- 議題によっては、議会内での合意形成も必要ではないか。その意味で議員間討議は重要で、議論を尽くしてほしい。
- 合併で市民と議会、市民と行政の距離が非常に遠くなった。議会は、もっとその溝を埋める努力をしてほしい。

問 今後の消防団員確保について

倉野嗣雄 議員



答 入団の推進に努めたい

消防団について
倉野 本市の消防団員数は条例定数では1500人であるが、現状はどうか。また、年齢別の団員数は何名か。
消防長 現在、団員数は1364人である。年齢別では、20歳代が242人、30歳代が489人、40歳代が509人、50歳以上が107人となっており、団員も高齢化が進んでいる。

消防団員確保をどうするか。
消防長 地域の消防関係者や市の掲示板などで募集しているが、団員確保には苦慮している。
倉野 市職員の入団者数は何名か。また女性団員の入団状況はどうか。
消防長 現在141名が入団している。女性団員に職員はいない。
倉野 今後女性団員の確保が急務ではないか。
市長 男女を問わず、団員確保は重要である。女

消防団員確保をどうするか。
倉野 団員を雇用されている事業主の方々に活動への理解を求めるべきではないか。
市長 今年度より各事業所への協力依頼を行っている。協力いただけるとのこと。業所については表示証を交付している。今後も理解を求めていきたい。
倉野 認知症対策について
近年、行方不明者

消防団員確保をどうするか。
倉野 旧有漢庁舎をどのように活用するのか。
市民生活部長 介護をされている方の申請によりGPS付きの機器購入時に上限1万円の補助金を検討している。今後は、家庭や地域の理解を十分求めながら進めていきたい。
倉野 旧有漢庁舎をどのように活用するのか。
倉野 旧有漢庁舎をどのように活用するのか。

消防団員確保をどうするか。
倉野 有漢高校跡地の資料館(旧校舎)は老朽化が進んでいる。解体撤去はできないか。
教育次長 市内5カ所にある郷土資料館再編の中で、方向性を示したい。

問 武道必須化で、生徒の安全は守れるのか?

難波英夫 議員



答 子どもの安全が最重要と考える

心豊かな人をはぐくむ教育行政について
難波 学校施設の改修計画は、どのようにされているのか。有漢西小学校の雨漏りについて聞こう。
教育次長 耐震工事や築30年以上の校舎は年次計画により改修をしている。平成24年度はトイレ、スロープの改修を行う。学校からの要望箇所では、テラス、フェンスの改修、ガラスの入替えをする。有漢西小学校の雨



有漢西小学校校舎

漏りについては対応策を検討をしている。

難波 小中学校の新しい副読本による原子力教育の見直しを求める。
教育長 放射線についての科学的しくみを理解させ、その危険性についても教えている。副読本の使用については各学校で決めていく。
難波 学校給食の食品安全のため食品・食材の検査の徹底を。
教育次長 放射能は生産地で検査しているが、平成24年度から測定器を購入して検査する。遺伝子

難波 小中学校の新しい副読本による原子力教育の見直しを求める。
教育長 放射線についての科学的しくみを理解させ、その危険性についても教えている。副読本の使用については各学校で決めていく。
難波 学校給食の食品安全のため食品・食材の検査の徹底を。
教育次長 放射能は生産地で検査しているが、平成24年度から測定器を購入して検査する。遺伝子

難波 中学校の武道必須化を目前に「生徒の安全は守れるのか」の不安と心配の声にどう応えるのか。
教育長 武道は、日本の伝統文化に触れ、相手を尊重する気持ちを学ぶことをしっかりと指導する。最重要なのは子どもの安全である。市内の中学校で3校は剣道、4校は相撲を行う。場所は体育館で用具等は市で準備している。先生の指導は県で行っている。
難波 義務教育における必要な経費(特に消耗品費等の需用費)を全て公費負担にするとともに保護者負担の軽減を求めたい。
教育長 保護者負担をできるだけ少なくすることは大事だと思っている。